

メキシコの格下げについて（2020年3月）

2020年3月30日

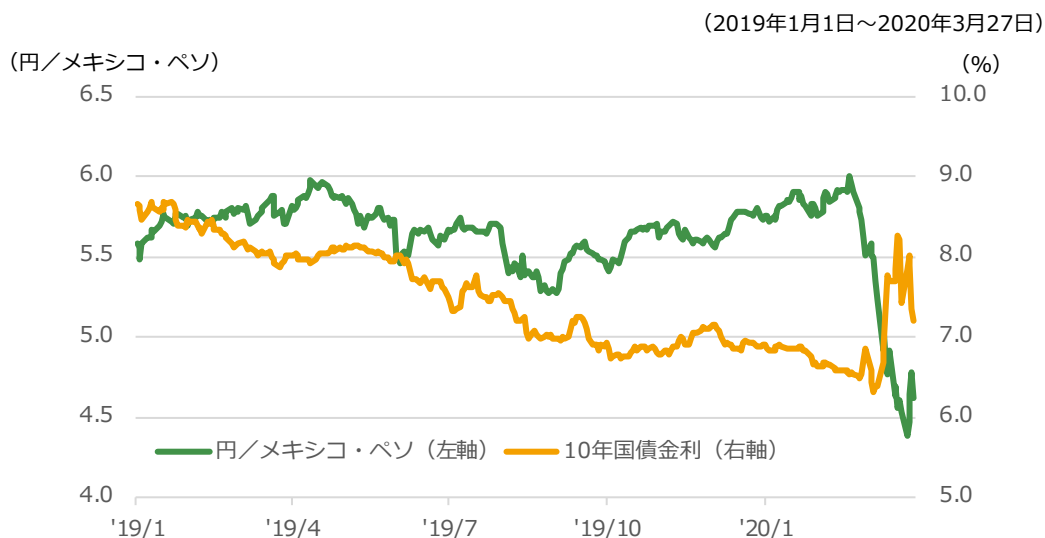
新型コロナウイルスの影響や原油価格の下落で格下げ

2020年3月26日（現地）に格付会社S&Pグローバル・レーティング（以下、S&P）は、メキシコの自国通貨建てと外貨建ての長期債格付けを1段階引き下げ、それぞれ「BBB+」と「BBB」としました。S&Pは、格下げの理由として、新型コロナウイルスの感染拡大と原油価格の下落が、既に軟調なメキシコ経済にさらなる打撃を与える可能性を挙げています。また、見通しを「ネガティブ」としており、今後12～24カ月以内にさらなる格下げが実施されるリスクを指摘しています。この格下げを受け、メキシコ・ペソは対ドル、対円ともに下落しました。

新型コロナウイルスに関しては、メキシコ国内での感染拡大も経済への悪影響が懸念されますが、最大の貿易相手国である米国で感染が拡大していることは、メキシコ経済への影響が大きいと考えられます。また、原油価格の下落については、国営石油会社ペメックスの経営に打撃を与えると考えられることから、同社を支援しているメキシコ政府の財政への悪影響が懸念されます。

新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまでの時間軸や経済への影響などの不透明感は強いことから、当面は感染状況や世界経済への影響、また新興国の資金流出入動向を注意深く追っていく必要があると考えます。

為替と国債金利の推移



(出所) ブルームバーグ

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更します。

大和投資信託

Daiwa Asset Management